



■ アンクルモール(Z)工法 φ250～φ500mm/m

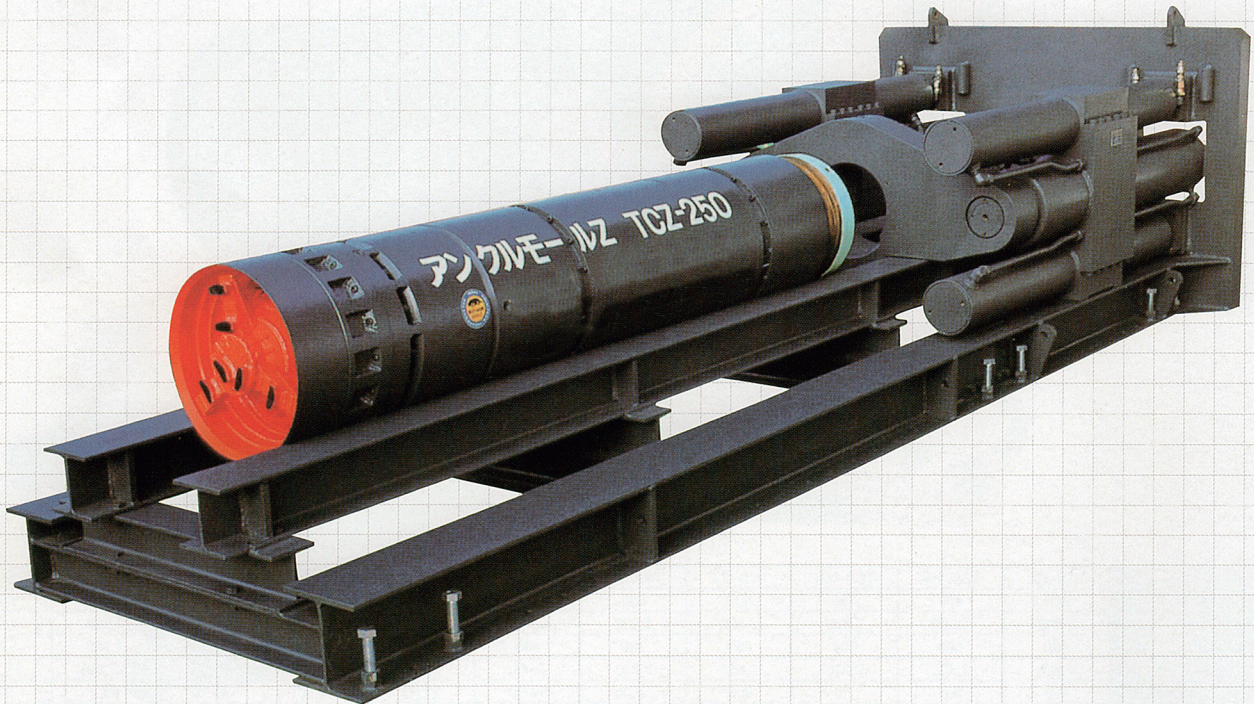
軟弱地盤・崩壊性の砂層などで力を発揮。

■ 概要

アンクルモール工法は、軟弱地盤や崩壊性の砂礫層はもちろん、滞水砂礫層やN値50以上の団結土層まで、あらゆる土質に対応するために開発された工法です。
 新型掘進機アンクルモールZには、このような従来からの特性の上に、さらに高水準の機能がプラスされています。

■ 特長

- 掘進機、元押し装置、流体輸送設備、泥水処理設備等をシステム化。
- 掘進機は、礫、玉石を破碎して流体輸送。(最大礫径は推進管呼び径の約40%)
- 粘性土、砂質土、砂礫、玉石混じりの砂礫及び軟岩に対応。
- 1スパン100m以上の推進が可能。



型 式 (TCZ)	—	250	300	350	400	450	500	
呼び径 (内径)	mm	250	300	350	400	450	500	
掘進機外径	mm	375	432	490	545	605	660	
掘進機全長	mm	1,950	2,000	2,100	2,120	2,346	2,482	
最大回収長さ	mm	720		740	836	928		
カッタヘッド関係	電動機出力	kW		1.5	2.2	3.7	5.5	
	回転トルク	50HZ	tf-m	0.28	0.48	0.84	1.2	
		60HZ	tf-m	0.23	0.40	0.70	1.0	
	カッタヘッド回転数	50HZ	rpm	4.5	3.8	3.6	3.7	
		60HZ	rpm	5.4	4.5	4.3	4.4	
	クランクシャフト回転数	50HZ	rpm	86				
		60HZ	rpm	103				
	礫破碎方式	—	コークラッシュ方式					
	取込最大礫径	φmm	110	130	145	180	190	210
	破碎処理後礫径	φmm	20以下					
礫最大一軸圧縮強度	kgf/cm ²	2,000						
許容対抗土圧	tf/m ²	50						

型 式 (TCZ)	—	250	300	350	400	450	500
機内止弁	バイパス弁	油圧式ボール弁					
	スラリーパイプ	φmm	50				
機内油圧ユニット	電動機出力	kW		0.4			
	定格圧力	kgf/cm ²		140			
	ポンプ吐出力	ℓ/min		1.0			
方向誘導	ポンプ	ギヤタイプ					
	ジャッキ推力×本数	tf	5.0×2	8.3×2	9.4×2	12.3×2	16.0×2
インジケータパネル関係	揺動角度	度		上向1.0	下向1.0	左向1.8	右向1.8
	方向姿勢	レーザ指示					
TVカメラ	ジャッキ推力	油圧計、圧力表示 (kgf/cm ²)					
	ローリング	振り子式角度表示 (左30、右30)					
	切羽水圧	複針式圧力計 (隔膜式フレキシブル)					
	機内バイパス圧	-1~3kgf/cm ²					
	ユニット元圧	油圧計 (kgf/cm ²)					
		個体撮像素子型					

単位は、国際単位系によるSI単位表示。()内の非SI単位は参考値です。